

29.02.2024

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG  
Felix-Wankel-Straße 2  
73760 Ostfildern  
ドイツ  
<https://www.pilz.com>

## ピルツ、ハノーバーメッセ2024に出展（ホール9、D17） - 包括的サポートで「変革の時代の安全とセキュリティ」を推進

オストフィルダン, 29.02.2024 - **2024年4月22日から26日**まで開催されるハノーバーメッセのテーマは**持続可能な製造業の発展**です。ピルツは安全、セキュリティ、オートメーションの分野において包括的なポートフォリオの提供を通じてこの**変化**を支援していきます。今回の展示会のみどころの**1つは、IO-Link Safety**のマスターを含むピルツのシステムソリューションによる**安全接続**です。

オートメーション企業ピルツは、セキュリティ分野における新しいサービスである**産業サイバーセキュリティ・コンサルティングサービス (ISCS)**をご紹介します。その焦点は**確実かつ持続的に保護**される生産です。もう**1つ**の新たな要素は、オートメーションと安全のソリューションを「オールインワン」のパッケージに統合した**応用例**です。これによってオートメーションと安全間でさらなる**一貫性**を実現できますハノーバーメッセでは、包括的なオートメーションソリューションの活用によってどのように産業を支援できるかについてご紹介します。

ハノーバーメッセの会場では、ドライブアプリケーションのためのピルツの**2種類**の「オールインワン」パッケージに関する情報を提供いたします。これらのソリューションは汎用性と柔軟性を備え、**経済性**も考慮されています。中規模の**機能範囲**の機械向け、さらに**複雑な機能範囲**の機械向けという**2種類**のコンフィグレーションでパッケージが用意されています。そのため、ユーザは**実際に**必要なものを考慮するだけで投資コストを節減できます。いずれのパッケージも、中心となるのは**FSoE接続対応**の小型安全コントロールシステム**PNOZmulti 2**です。ピルツのブースでは、安全オートメーションのエキスパートが**実際のアプリケーション例**をご紹介します。中規模のアプリケーション例としてコンベヤの制御、さらに**複雑なアプリケーション例**として**複数の同期軸**を持つグリッパアームの制御について解説します。

### 安全な通信を介して変革を支援

現場との安全な通信は**変革**を成功させるための**必須条件**です。マスタ、フィールド機器、付属品を完備する**IO-Link Safety**システムを使用して現場のセンサごとに安全なデータ通信を**実装**する方法、またこれによって可用性、柔軟性の高いオートメーションを**実現**する方法をご紹介します。ハノーバーメッセのピルツブースでは、ロボティクスが統合され相互接続されたオートメーション設備でのこの包括的なソリューションのメリットを**体験**していただけます。安全プロトコル**Safety over EtherCAT FSoE**を組み合わせたオープン通信システム**EtherCAT**による安全なデータ転送も課題の1つです。安全なデータ転送は、小型安全コントロールシステム**PNOZmulti 2**などを伴う**FSoE対応**ソリューションを使用することで簡単に**実装**できます。焦点となるのは、安全関連設備構造の柔軟な接続です。

### 変革を保護するセキュリティ

新しい機械規則に伴い、産業サイバーセキュリティが**2027年**までに義務化されます。すべてが連携しているオートメーションの世界において、安全とセキュリティは**1つの構成単位**であり、この変化のプロセスはすでに始まっています。ピルツは、安全(オペレーティングモード選択)とセキュリティ(アクセス許可)を組み合わせる**I.A.M.**のような適切な製品やサービスの提供によってこのプロセスを支援しています。今回の展示会では、有効化可能なイーサネットポートを備え、セキュリティに使用できる制御ファンクション**PIT oe ETH**をご紹介します。産業用イーサネットインタフェースとして、この新しいオペレータ押しボタンは電氣的に有効化、無効化できます。これによって、権限のある**担当者**のみが新しいコンフィグレーションなどのためにこのインタフェースを一時的に有効化できます。

### 保護要件を把握することでセキュリティを保証

ユーザは自分たちがどの程度のセキュリティを必要としているかを把握していなければなりません。そこでピルツはさらなるみどころとして、新しいセキュリティサービス**ISCS**をご紹介します。このサービスは「保護要件分析」、「産業サイバーセキュリティのリスクアセスメント」、「産業サイバーセキュリティのコンセプト」、「産業サイバーセキュリティのシステムインテグレーション」、「産業サイバーセキュリティのシステム**検証**」というステップを含む**総合的な産業サイバーセキュリティサービス**であり、個別のセキュリティ要件を決定します。このセキュリティサービスではユーザを支援して、**内部・外部からの攻撃**に対する不正操作防止を**効率的・全面的に実装**できるようにします。さらに、ピルツのエキスパートが、産業サイバーセキュリティの**TÜV Nord**認定資格「**CESA - Certified Expert for Security in Automation**」についてもご説明します。

## 環境への配慮が進むノルウェーの総合的なオートメーション

ハノーバーメッセの今年のパートナー国はノルウェーです。ノルウェーでは、最終的なエネルギー消費量のほぼ半分を水力発電から得ています。その目的は、水力発電による電力供給の進展を加速化させることによって、産業界の脱炭素化を促進することです。ピルツではこの変化への取り組みを支援しており、1996年より、ピルツスカンジナビアとしてこの地域に進出し、持続可能な発電の分野においてオートメーションや安全関連の製品やソリューションを提供しています。



キャプション: ハノーバーメッセ2024において、ピルツは持続可能な製造業の発展を支援します。会場では、安全、セキュリティ、オートメーションの分野において未来対応のユニバーサルなソリューションを揃えたピルツの包括的なポートフォリオに関する情報を提供いたします。(写真: © Pilz GmbH & Co. KG)

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/240475>

## Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

### ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



[https://twitter.com/Pilz\\_INT](https://twitter.com/Pilz_INT)



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

**Martin Kurth**

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

[publicrelations@pilz.com](mailto:publicrelations@pilz.com)

**Sabine Skaletz-Karrer**

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

[s.skaletz-karrer@pilz.de](mailto:s.skaletz-karrer@pilz.de)